

笑顔のために頑張ります

扇山小 おやじの会



▲夏祭り会場の露店で汗を流す会のメンバー

子どもたちの生活の様子
の情報交換や、子ども
たちに大人の匠の技で、心
身の健全な成長を促すこと
を目的に平成15年に設立さ
れた扇山小おやじの会（菊
田和雄会長）。扇山小学校に
通学している児童のお父さ
んをはじめ、会のOBや先
生で組織され、現在44人が
ボランティアで活動を展開
しています。主な活動は扇
山小学校を拠点とした年2

回のイベントを企画・運営
すること、8月1日には
今年で11回目を迎える「夏
祭りin子ども盆踊り大会」
を開催。会場では、メンバ
ーが店主を務める露店が並び、
余興や花火大会が行われま
した。「今年は子どもたちが
成長する中で、自ら表現で
きる場を大人たちが設けて
いくことが大事な」と考
え、ドワークルフラノやみ
どり塾バンドに参加しても
らいました」と話す菊田会
長。さまざまな企画により、
今では他の地域の子もた
ちも遊びに来るようになり、
年々盛り上がりを見せてい
ます。冬の「ウィンターフェ
ス」では、スノーモービル
の試乗をはじめ、屋内では
凧作りやブーメラン作りな
ど、お父さんと子どもたち
と一緒に昔ながらの遊びを
楽しんでいます。

また、東小学校のおやじ
の会とソフトボールで交流
したり、必要に応じて学校
周辺の整備を行うなど、子
どもたちが楽しく学校生活
を送るための環境づくりに
も協力しています。

「お父さんたちは、学校に
関わる機会が少ないと思っ
ます。でも、会に入って活



◀露店の裏側で、自分たちが仕入れた肉などを調理



▶凧づくりを通じて子どもたちと楽しく遊ぶ

動すること、お父さん同
士や先生たちと顔の見える
関係が築けます」とコミュ
ニケーションの場づくりに
もなっていると話す菊田会
長。ここ数年は、お父さん
たちも会の活動に興味を
持つてくれているので、加
入する人が増えてきている
そうです。

「子どもたちの笑顔を見
るために頑張る」という思
いを胸に自分たちができる
範囲で活動している扇山小
おやじの会。これからもイ
ベントなどを通じて、おや
じと子どもたちとのコミュ
ニケーションの輪は広がっ
ていきます。